

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	学校法人玉手山学園(仮称)感恩館	階数	地上6F
建設地	大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目4803-17	構造	S造
用途地域	第二種中高層住居専用地域	平均居住人員	1,000 人
地域区分	5地域	年間使用時間	1,600 時間/年(想定値)
建物用途	学校,	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2020年8月 予定	評価の実施日	2019年1月15日
敷地面積	38,735 m <sup>2</sup>	作成者	(株)服部建築事務所
建築面積	1,218 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,917 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 78%

③上記+②以外の 78%

④上記+ 78%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質 Qのスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.8

音環境	3.2
温熱環境	2.6
光・視環境	3.0
空気質環境	3.0

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4

機能性	3.8
耐用性	3.0
対応性	3.4

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.9

生物環境	2.0
まちなみ	4.0
地域性・	2.5

**LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.0

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.2
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.0

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.0

地球温暖化	3.8
地域環境	2.3
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 室内環境の向上に配慮し、視環境の向上や、空間のゆとり、快適性の向上に努めた。また、便所の使用量も多いとさせる為、節水型便器を積極的に採用する計画とした。		
<b>Q1 室内環境</b> 昼光率、照度を高め、グレア対策としてカーテンや庇にて昼光を制御する事で、視環境の向上をはかった。また前面禁煙対策を行う事で、室内環境の向上に努めた。	<b>Q2 サービス性能</b> 大空間や、屋上テラスを設け空間のゆとり確保や快適性の向上に努めた。 また、耐久性の高い床材、トイレについては防汚性の高い内装材を採用し、維持管理に配慮した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 室外機等の設備機器はルーバーを設け騒音などの配慮をおこなった。 また、既設緑地の保存を行うことで室外環境の向上に努めた。
<b>LR1 エネルギー</b> 外壁面に断熱材を設け、ガラス面にはLow-Eを使用し建物の熱負荷抑制に努めた。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型便器の採用により水資源保護や、LGS壁、可働間仕切壁の採用により再利用可能性向上に努めた。	<b>LR3 敷地外環境</b> 適切な屋外照明とし、計画建物を敷地中央へ配置する事で、敷地外環境へ公害に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0142

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	学校法人玉手山学園(仮称)感恩館新築工事					
		建設地	大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目4803-1外73筆					
		用途/区分	学校(大学等)					
【評価結果】		CASBEE 総合評価					B+	
①	CO2削減					4		
②	みどり・ヒート アイランド対策					2		
③	建物の断熱性					5		
④	エネルギー削減					4		
⑤	自然エネルギー直接利用					—		
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.8	4	
② みどり・ヒートアイランド対策								
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				2.0		
③ 建物外皮の熱負荷抑制		CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	5	
④ 設備システムの高効率化		CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.2	4	
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								